

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム ひまわり

作成日 平成 26年 5月 29日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	認知症の日常生活自立度はⅠ～Ⅳです。不安状態がある時は徘徊や妄想があり周りの方を巻き込んでしまう。	個別支援計画を立て不安状態の際は寄り添って不安の解消に努める。	一日のうちで不安状態になる時間やその時の周囲の関わり方を観察する。	6ヶ月
2	27	日々の様子やケアの実践が記録への記入が不十分で振り返りでは経過がたどれない。	一日がわかり、経過がたどれる記録にする。	現在の記録方法と担当者を見直しその日の勤務者で記録に携わる。	3ヶ月
3	2	利用者の重度化に伴い外出の機会が少なくなったり、特定の方となってきたりしている。	外出の機会を設ける。	地域の集落での茶話会に参加する。	12ヶ月
4	13	勉強会や研修会へ参加してスキルアップを図る。	地域のグループホームでの勉強会に全員が参加できる。又、報告会を開きスキルアップを図っていく。	勤務体制を図りながら全員が勉強会に参加できるように配慮する。	12ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。